



四季の彩り、光の移ろいを都心で味わう贅沢。
森を建てよう。

高低差を生かした、眺めのいい都市型邸宅。南青山 K邸

目の前に都心の高層ビル群を望み、周りに閑静な住宅街が広がる傾斜地の敷地。変形地での多くの建築実績を持つHOPは、5mの高低差を生かし、地下1階、地上2階の瀟洒な邸宅を実現。長年の経験によって培われた発想力と構成力、技術力は、都市の華やぎと自然の息吹を五感で楽しめる都市型邸宅を完成させた。

撮影/木田 勝久